

長浜市公共施設等総合管理計画改定案（最終案）の概要

計画概要

- 本市の合併基本計画（平成26年10月、令和元年10月変更）における「公共的施設の統合整備」を具体的に進めるための基本方針をまとめたもの。

【計画期間】

平成27年度から令和6年度までの10年間

- ※公共施設の大量更新時代を迎える40年間を見通しつつ、社会経済情勢に的確に対応するため、10年間の計画期間として設定

改定点

- 計画期間における中間時点のフォローアップとして、次の事項について見直しを行いました。

- ①数値目標の検証・算定
- ②国の策定指針改訂に伴う見直し
 - ・長寿化対策
 - ・ユニバーサルデザイン化の推進方針
 - ・PDCAサイクルの推進方針
- ③公共建築物、インフラ資産等の各種データの時点更新
- ④計画のフォローアップの見直し
- ⑤その他所要の見直し

数値目標

- 策定時に推計した前提条件・推計方法をベースに令和2年度から令和36年度までの今後35年間分の公共施設等における将来の更新費用を改めて推計し、数値目標等を検証しました。

◆表1 将来の更新費用と投資見込額の状況【40年間（H27～R36）※策定時】

区分	40年間の更新費用 a	40年間の投資見込額 b	40年間の財源不足額 c=b-a	更新費用削減率 d=c/a
公共建築物	1,331億円	885億円	▲446億円	▲34%
インフラ資産	1,725億円	828億円	▲897億円	▲52%
合 計	3,056億円	1,712億円	▲1,344億円	▲44%

◆表2 将来の更新費用と投資見込額の状況【35年間（R2～R36）】

区分	35年間の更新費用 a	35年間の投資見込額 b	35年間の財源不足額 c=b-a	更新費用削減率 d=c/a
公共建築物	1,272億円	937億円	▲335億円	▲26%
インフラ資産	1,626億円	835億円	▲791億円	▲49%
合 計	2,898億円	1,772億円	▲1,126億円	▲39%

- 最低限必要な削減率は策定時に比べて緩和される結果となりましたが、計画的かつ積極的な延床面積の削減を進めるべく、策定時の数値目標の延床面積を据え置くこととします。

◆表3 数値目標の設定

項 目	数値目標設定		R1推計結果		H26推計結果（策定時）	
	延床面積	削減率	延床面積	削減率	延床面積	削減率
当初（H27）					68.4万㎡	
現在（R1）	66.4万㎡	▲3%	66.4万㎡	▲3%		
計画（R6）	64.3万㎡	▲3%			64.3万㎡	▲6%
計画（R36）	45.1万㎡	▲32%	49.2万㎡	▲26%	45.1万㎡	▲34%

公共建築物の数値目標

今後35年間：延床面積32%削減
今後 5年間：延床面積 3%削減

インフラ資産の数値目標

今後35年間：更新費用33%以上削減
今後 5年間：更新費用の更なる縮減・平準化方策について検討し、今後の大量更新に備えることとする。

長浜市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画改定案（最終案）の概要

計画概要

- 総合管理計画の目標や方針を実現するために、施設類型ごとに具体的な対応方針を定めたもの。

【計画期間】

平成29年度から令和6年度までの8年間

- ※総合管理計画の計画期間の終期にあわせて策定後8年間の計画期間として設定

改定点

- 総合管理計画とあわせて次の事項について見直しを行いました。

- ①数値目標の検証・算定
- ②各部署で所掌する公共施設の基本方針、方向性等に関する事項を記載した個別の推進計画や整備方針、基本構想等と整合を図りながら、その内容を反映
- ③公共建築物等の各種データの時点更新
- ④計画のフォローアップの見直し
- ⑤その他所要の見直し

数値目標

- 総合管理計画の数値目標を達成するための実行計画として個別施設計画において施設類型ごとの数値目標を設定しました。

◆表4 分類別数値目標

区分	大分類	H25末（当初）	H30末（中間見直し）		R6末（計画目標）			主な施設等（H30末）
		延床面積（㎡）	延床面積（㎡）	H25比（％）	延床面積（㎡）	H25比（％）	H30比（％）	
		A	B	C=（B-A）/A×100	D	E=（D-A）/A×100	F=（D-B）/B×100	
公共建築物	学校教育系施設	248,640.16	242,439.15	▲ 2.5	242,439.15	▲ 2.5	0.0	小学校25校、中学校12校、義務教育学校1校、給食センター3箇所
	生涯学習系施設	114,093.59	112,055.36	▲ 1.8	100,827.46	▲ 11.6	▲ 10.0	まちづくりセンター18館、文化センター87箇所、図書館6館、博物館・資料館12館、体育館11館、レクリエーション・観光施設8館、宿泊施設4箇所
	産業系施設	9,553.52	8,023.58	▲ 16.0	5,564.20	▲ 41.8	▲ 30.7	勤労者福祉施設5箇所、道の駅2箇所、その他産業系施設4施設
	福祉系施設	69,007.86	66,758.60	▲ 3.3	65,045.28	▲ 5.7	▲ 2.6	幼稚園・保育所・認定こども園20園、地域子育て支援センター4箇所、福祉センター10施設、児童発達支援センター・こども療育センター3箇所、保健センター・保健センター・高月分室、地域総合センター4箇所、診療所11箇所
	行政系施設	77,669.11	69,111.61	▲ 11.0	62,079.76	▲ 20.1	▲ 10.2	本庁、振興局1箇所、支所7箇所、消防団車庫・屯所・雪蔵基地・防災倉庫
	公営住宅	59,375.28	47,552.50	▲ 19.9	43,021.92	▲ 27.5	▲ 9.5	市営住宅等25団地、改良住宅8団地
	都市基盤施設	7,745.65	8,615.95	11.2	9,470.52	22.3	9.9	都市公園34箇所、駐車場11箇所、駐輪場11箇所、駅関連施設9箇所、墓地5箇所
	企業会計施設	58,643.80	63,977.37	9.1	62,975.55	7.4	▲ 1.6	市立長浜病院、湖北病院、やすらぎの里
	その他の施設等	23,898.39	35,139.98	47.0	19,966.65	▲ 16.5	▲ 43.2	貸付施設・未利用施設等
	インフラ資産（建築物）	15,138.40	10,562.29	▲ 30.2	10,562.29	▲ 30.2	0.0	
合 計		683,765.76	664,236.39	▲ 2.9	621,952.78	▲ 9.0	▲ 6.4	公共建築物：653,674.10㎡、インフラ資産：10,562.29㎡

- 今後5年間においては、個別施設計画に記載する施設類型ごとの具体的な取組を着実に進め、施設の総量縮減や長寿命化などの見直しによる財政負担の軽減を図ります。

人口減少・少子高齢化
の進展

厳しい財政見通し

多大な資産の保有による
維持管理費・更新費用の増大

公共施設等総合管理計画

- ◆公共建築物 …… ①適正配置 ②質の向上 ③更新費用・管理運営費の財源確保
◆インフラ資産 …… ①更新費用の縮減と平準化 ②長寿命化 ③投資額の確保

【基本理念】

未来の長浜市民に、よりよきものを引き継ぐ

公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画

市民ニーズに的確に対応した公共サービスを提供